

6 故障かな？と思ったら

不具合	原因	処置
本体がガタつく	アジャスターが浮いている。	アジャスターを調整して接地してください。
	ビス、ボルトが緩んでいる。	ビス、ボルトを締め直してください。

△ 以上の処置をしても直らない場合は、お買い求め先の販売店、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

7 品質表示

機種		キッチンキャビネット	分別キャビネット	分別キャビネット引出しタイプ	オープンキャビネット
項目	幅	940/1840/2740			
	奥行	900			
	高さ	900(天板)/2136(ハンギングバー)			
構造材	天板	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)/エッジ:ABS樹脂			
	エンドパネル	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)/エッジ:ABS樹脂			
	本体	プリント化粧繊維板			
	アジャスター	金属<鋼>/めっき(クロム)			
	ハンギングバー	金属<鋼>/塗装仕上げ			

「家庭用品品質表示法」による表示

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げ販売店へご連絡ください。転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等でお困りの場合には下記イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外装・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体にかかわる破損

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。(修理によって機能の維持ができる場合のみ)

■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買い求め先の販売店に、別途保証書を発行して欲しい旨をお申し出ください。お買い上げ日は保証書に記載します。

■保証対象外の場合

●火災・天災による故障の場合。●改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■取扱説明書を紛失した場合

下記イトーキお客様センター、またはお買い求め先の販売店にお申しつけください。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎ 0120-164177 🌐 <https://www.itoki.jp/>

製品の廃棄について

不要になった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願い致します。ご不明な点はお相談ください。

ITOKI

明日の「働く」を、デザインする。
We Design Tomorrow. We Design WORK-Style.

knot Work
a knot of ideas. a knot of people.
ノットワーク アイランドキャビネット

取扱説明書

保証の明細付

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

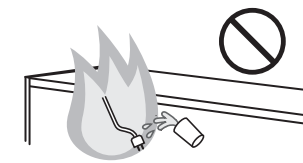
I	N	D	E	X	
1.	安全上の注意事項	・	・	・	P. 1
2.	各部の名称	・	・	・	P. 2
3.	ご使用方法	・	・	・	P. 2
4.	使用上のご注意	・	・	・	P. 2
5.	お手入れ	・	・	・	P. 3
6.	故障かな？と思ったら	・	・	・	P. 4
7.	品質表示	・	・	・	P. 4
	保証の明細	・	・	・	P. 4

1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ このマークは禁止行為を表します。

⚠️警告 デスクコンセントをお使いになる場合は、コンセントに水、異物、ゴミが入らないようにしてください。電気ショートによって発火することがあります。



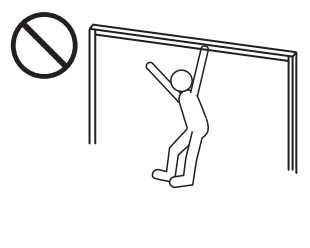
⚠️警告 ストープなどの熱器具から離して使ってください。本体が過熱してやけどをしたり、火事になることがあります。



⚠️警告 本体の上に乗ったり腰かけないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️警告 ハンギングビームにぶら下がらないでください。落下によりけがをすることがあります。



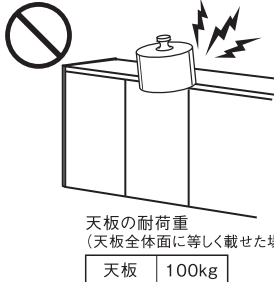
⚠️警告 感電・火災・落下などの原因となりますので、下記の事項は絶対に行わないでください。

- 製品の分解、改造
- 適合部品・適合照明器具以外の取り付け
- 急激な温度変化で結露が生じる恐れのある場所での使用

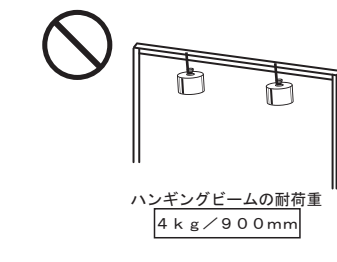
⚠️警告 感電・火災などの原因となりますので、下記の事項は必ず守ってください。

- 異常が生じたら速やかにコンセントを抜き、電気工事に処置を依頼する。
- 必ず定格電圧(125V)、負荷容量(1500W)以内で使用する。

⚠️注意 耐荷重以上の物を載せないでください。物の落下や製品の变形により、けがをすることがあります。



⚠️注意 ハンギングビームに耐荷重以上の物を取り付けないでください。物の落下や製品の転倒、変形によりけがをすることがあります。



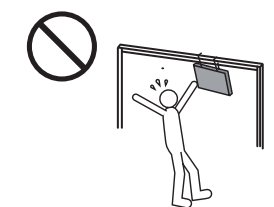
⚠️注意 ビスやボルトが緩んだままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。



⚠️注意 改造しないでください。本体が破損してけがをすることがあります。



⚠️注意 目線より高い位置にものを取り付ける場合は、十分注意してください。頭をぶつかけたり、落下してけがをすることがあります。



⚠️注意 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。



必要換気量の求め方
必要換気量 = 20 × 居室の床面積 (m²)
(m³/h) = 1人当りの占有面積 (m²)

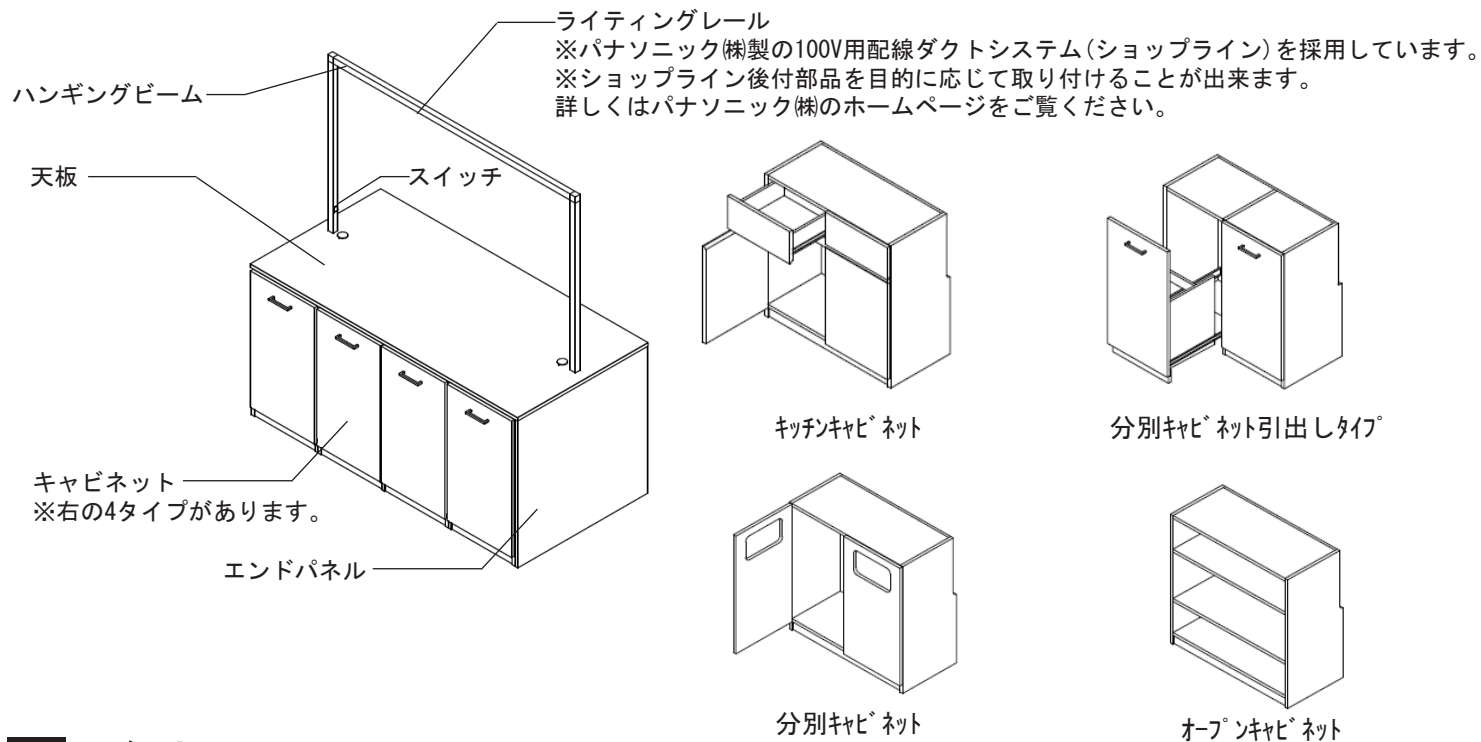
【建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。】
(注1) 上式の「20」は20(m³/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。
(注2) 居室で1人当りの占有面積が10(m²)を超える場合は、10(m²)とします

注意の種類の規定
一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

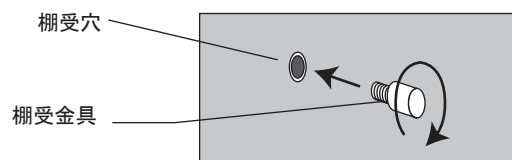
2 各部の名称



3 ご使用方法

● 棚板のセット

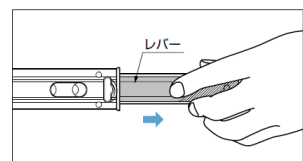
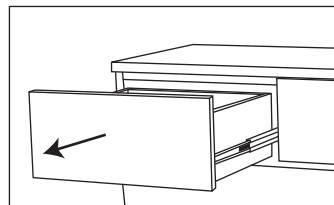
側板の棚受穴に4箇所、棚受金具をネジ込み、棚板を棚受金具に置きます。



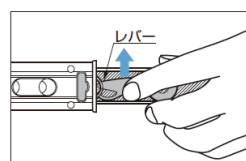
● 引出しの外し方・入れ方

外し方

上段引出しまたは分別キャビネット引出しを手前に止まるまで引き出します。



■上段引出し
左右のスライドレールのレバーを押しながら、さらに手前に引くと引出しが外せます。



■分別キャビネット引出し
左右のスライドレールのレバーを左側は上、右側は下に同時に動かしながら、さらに手前に引くと引出しが外せます。

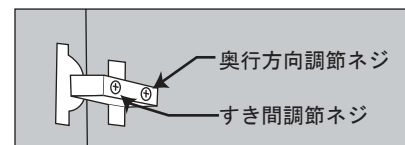
● 扉のすき間の調整

奥行き方向の調節

扉同士の扉の面にガタツキがある場合にネジをまわして調節してください。

すき間の調節

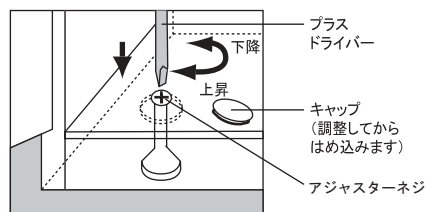
扉同士の扉のすき間にバラツキがある場合にネジをまわして調節してください。



● アジャスターのセット

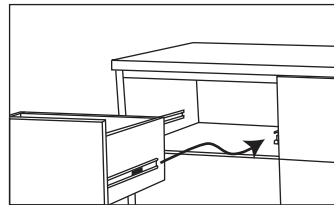
アジャスターでレベル調整し、左右前後とも水平にしてください。

▲下収納部の底部に、据付調節用のアジャスターネジがついています。



入れ方

本体側のスライドレール受けを引っ込めて引出しのスライドレールを左右同時に入れます。



4 ⚠️ 使用上のご注意

家具の性質を知っていただき、未長く、美しくお使いください。

- Ⓞ 直射日光が当たるところでの使用は避けてください。変色などの原因になります。また、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所での使用は避けてください。
- Ⓞ フロアに凹凸があるときは、そのまま置かないでください。故障やガタツキの原因になることがあります。アジャスターでレベルを調整して水平に設置してください。
- Ⓞ 加熱したナベ、ヤカン等を直接天板の上へ置かないでください。変形、変色の原因になります。
- ⚠️ 天板上に水や薬品などをこぼしたときは、速やかに拭き取ってください。フクレ、縁材はがれの原因になります。
- Ⓞ 鋭利な角のあるものをぶつけたり、硬質なものをはきずると、表面にキズをつけるもとになります。
- Ⓞ 消しゴムをケース無し状態で長時間放置しないでください。製品の表面を溶かし変色させる可能性があります。
- ⚠️ コードが本体などの下敷きになったり、押し付けなどにより傷がつかないようにしてください。感電や発火の危険があります。
- ⚠️ レイアウト変更時の移動、据付けは、ご自分でなさらず、ご購入先の販売店にお申し付けください。(有償)

Ⓞ このマークは禁止行為を表わします。

⚠️ このマークの行為の指示を表わします。

【一般社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)からのお知らせとお願い】

「健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い」
ここに述べる注意事項は、使用者の健康障害を防ぐため、極めて重要です。購入以後の注意事項ですから、使用者の皆様には是非お守りいただくよう宜しくお願い申し上げます。

1. 製品購入時の注意事項/購入当初は、化学物質の飛散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行うよう心掛けて下さい。室内の換気が十分に行われないと室内の化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行/室内が著しく高温多湿となる場合(温度 28℃、相対湿度 50%超が目安)には、窓を開け切らないようにするか、強制換気を行って下さい。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。(JOIFA:「VOC対策ガイドライン」より抜粋。参考資料として国土交通省住宅局パンフレット「快適で健康な住宅で暮らすために」)

木 材

直接日が当たると変色します。

直射日光は製品の反り、ひび割れ、変色の原因になります。お部屋の条件によりカーテンやブラインドなどをご使用ください。

エアコンの風を直接当てると狂いが生じます。

ストーブの熱、エアコンの風などが直接当たると製品の反り、ひび割れ、狂いの原因になります。熱源から遠ざけて設置してください。

湿気を吸うとカビや腐食が発生します。

過度な湿度は、製品のカビや腐食の原因になります。壁から少し離して設置するなど、風通しにご留意ください。

硬いものを直接当てるとキズがつきます。

鋭利な角のあるものをぶつけたり、硬質なものをはきずると、表面にキズをつけるもとになります。

虫の食害があります。

使用中に虫がつくことがあります。食害を見つけたら早めの対処をお願いします。

木質部にとめたネジはゆるみます。

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増締めをお願いします。

金 属

サビが生じます。

高い湿度の中にあると、サビが生じることがあります。また、塩分もサビを促進します。時々ワックスがけをして表面を守ってください。

硬いものを直接当てるとキズがつきます。

鋭利な角のあるもので衝撃を与えたり、硬質なものにひっかくと表面の塗装やめっきがはがれることがあります。

ライティングレールの使用上のご注意

⚠️ 注意 感電・火災・落下などの原因になります

ので、下記の場所には製品を設置しないでください。

- 湿気の多い場所や水気のある場所
- 振動のある場所
- 腐食性ガスや油煙の発生する場所

⚠️ 注意 感電・火災の原因になりますので、下記

の事項は絶対に行わないでください。

- 製品の下に温度の高くなるもの(ストーブ、ガスレンジなど)や湿気を発生させるものの配置
- レールに差し込んだ状態でのプラグのスライド
- プラグの電線を引っ張る

⚠️ 注意 感電・火災などの原因になりますので、

下記の事項は必ず守ってください。

- 周囲温度が5℃～35℃の範囲で使用する。
- プラグは正しい向きで取り付ける。
- 照明器具を取り付けて使用する場合は、その輻射熱により配線ダクト本体の表面および内部が加熱されるので、配線ダクト本体温度が65℃以下で使用する。
- 照明器具からの輻射熱を避けるため、配線ダクト両端に付属しているキャップの周囲約10cmの範囲を避けて照明器具を設置する。
- 点検の際は必ず電源を切ってから行う。
- 調光器や15Aより容量の小さいスイッチなどと組み合わせて使用する場合は、識別表示など誤使用の防止を施す。

5 お手入れ

	通 常	ひどく汚れた場合
木部	乾いた柔らかい布で木目に沿って、軽くホコリを払うように拭いてください。水拭きは出来るだけ避けてください。	中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、洗剤が残らないように水拭きをします。その後、乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール類および化学ぞうきんは、表面の塗装を傷めたり補修や再塗装ができなくなることがありますので使用しないでください。
金属部	柔らかい布で磨いてください。	中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、洗剤が残らないように水拭きをします。その後、乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。
ハンギングバー	液体を使用せず、乾いた布を用いて汚れた部分を拭き取ってください。	